

また 広報

No
926

今号の主な内容

平成19年度決算	2~3
11月は児童虐待防止推進月間です	4
みんなのスペース	8~9
町のわだい	10~11

CONTENTS

11月1日号

2008

「また来てね」と名残惜しく

10月20日、大沢保育園（川端紀子園長・園児52人）の年長児13人がグループホームまぶるを訪問し、歌や八木節などの踊りを披露しました。帰り際、利用者の皆さんは園児たちと握手しながら「また来てね」と目を細め、いつまでも別れを惜しんでいました。

特別会計の決算状況

特別会計って何？

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う必要がある場合に、一般会計と区分して経理をするため、条例で設置するものです。

特別会計で管理することにより▷受益と負担の関係や事業ごとの収支をより明確にすることができる▷適正な受益者負担、事業収入の確保や歳出削減努力を進めることができる—などのメリットがあります。

本町の特別会計は国民健康保険、老人保健、介護保険（事業勘定）、介護保険（サービス事業勘定）、簡易水道事業、漁業集落排水処理事業、公共下水道事業の7会計です。全特別会計の決算総額は歳入64億9,103万円、歳出は63億5,635万円で、差し引き1億3,468万円が20年度に繰り越されています。

各会計の主な支出額

- ▷国民健康保険 保険給付費17億1,322万円、老人保健医療費拠出金3億2,462万円
- ▷老人保健 医療給付費17億8,054万円
- ▷介護保険（事業勘定） 保険給付費12億1,925万円
- ▷介護保険（サービス事業勘定） 居宅介護支援事業費193万円
- ▷簡易水道事業 配水管布設替工事費3,360万円
- ▷漁業集落排水処理事業 大浦排水処理区事業管理費959万円、大沢排水処理区事業管理費1,257万円
- ▷公共下水道事業 下水道事業管理費（船越・田の浜地区）1,483万円、山田地区下水管整備工事費2億4,200万円

◆特別会計の決算額

特別会計名称	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	26億9,829万円	26億134万円
老人保健	18億1,341万円	18億1,339万円
介護保険（事業勘定）	13億3,891万円	13億651万円
介護保険（サービス事業勘定）	259万円	193万円
簡易水道事業	8,722万円	8,412万円
漁業集落排水処理事業	1億4,221万円	1億4,148万円
公共下水道事業	4億839万円	4億758万円



主な事業の決算額 (単位：万円)	
民生費	障害者支援費31,425(障害者自立支援給付費22,096、重度心身障害者医療費給付費4,640) 老人福祉費41,373(老人保護措置委託料1,165、県後期高齢者医療広域連合負担金637) 児童福祉費69,488(乳幼児妊産婦医療費給付費2,267、民間保育所運営委託料28,113、小学校修了前特例給付金10,714)、子育て支援費2,970
公債費	町債元金償還金89,254 町債利子償還金17,547
総務費	行政区長報酬1,835 定期路線バス運行委託料1,367 広報やまだ印刷製本費644 旧山田病院耐震診断業務委託料242 国土調査費1,060 県知事県議選挙費998 町議会議員選挙費1,147 参議院議員選挙費1,200
土木費	長林大浦線改良工事費4,670 町道維持補修工事費5,872 土地区画整理費28,783(建物調査業務委託料1,033、整地等工事費4,032、街路等整備工事費4,500、建物等移転補償費16,493) 前須賀公園相撲場改修工事費500 柳沢第1回地外溝工事費4,210
教育費	自動体外式除細動器購入費101 小・中学校パソコンリース料2,491 スクールバス運行委託料1,147 中央公民館改修工事費6,752 海外研修旅行業務等委託料466
衛生費	保健センター暖房設備改修工事費1,386 老人保健費4,751(各種検診委託料4,197) リサイクル資源回収事業報償金451 宮古地区広域行政組合(衛生関係)負担金27,831
消防費	宮古地区広域行政組合(消防関係)負担金30,622 防火水槽架造工事費(大浦・田名部地区)960 消防ポンプ自動車購入費(13分団)1,680
農林水産業費	畜産振興費453(家畜診療推進事業補助金111、肉用牛肥育経営安定対策事業補助金77) 水産振興費7,993(漁業経営構造改善事業費補助金1,920、さけ・ます増殖施設整備事業費補助金3,030) 県営漁港整備事業負担金2,258
議会費	議員報酬4,758 議会だより発行181
商工費	山田の魅力発信実行委員会補助金300 商工会事業運営費補助金500 旅行村管理費2,406

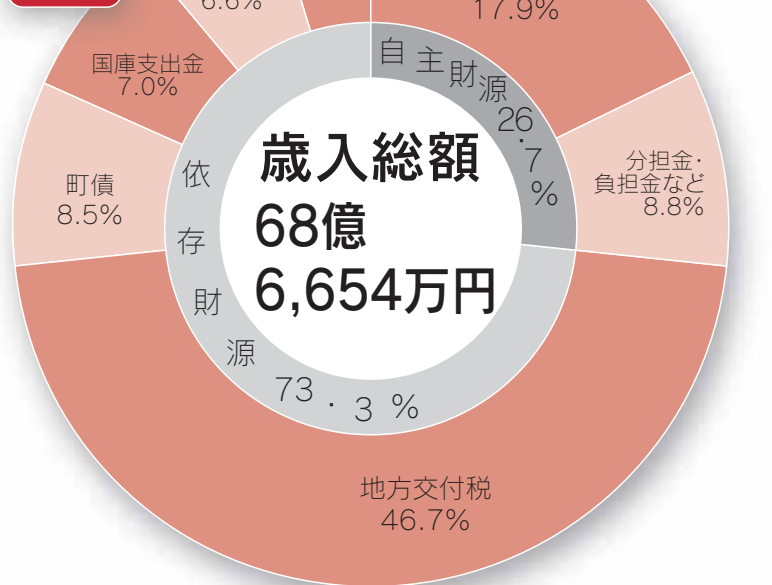
円があります。2番目に多いのが公債費の10億6803万円で、次に総務費の9億3690万円となっています。

投資的経費が1.4ポイント減に

一般会計の歳出を性質別に分けたものが2ページの図1です。公共施設の建設や道路整備など、わたしたちの快適な暮らしを実現のために使われた投資的経費の割合は12.6%となっています。前年度と比べると、1.4ポイント減となりました。これは、柳沢北浜地区土地区画整理事業費の年度別計画見直しによる増減や田の浜・大沢地区の下水道整備事業完了などによるものです。消費的経費は59.0%で、そのうち人件費が25.3%、各種機関や団体などへの負担金、補助金を支出する補助費が11.9%、未就学児の福祉や医療費(福祉的要素の強いもの)に充てる扶助費は11.8%でした。事務費や各種検診の委託料などに充てる物件費が9.1%、公債費は15.8%で、前年度に比べ1.0ポイント増加しました。

年々さらに厳しさを増す財政状況の中、より一層の経常経費(人件費や物件費など)の削減に努めながら、今日の複雑多様化する行政需要を反映した町づくりに進められています。

一般会計

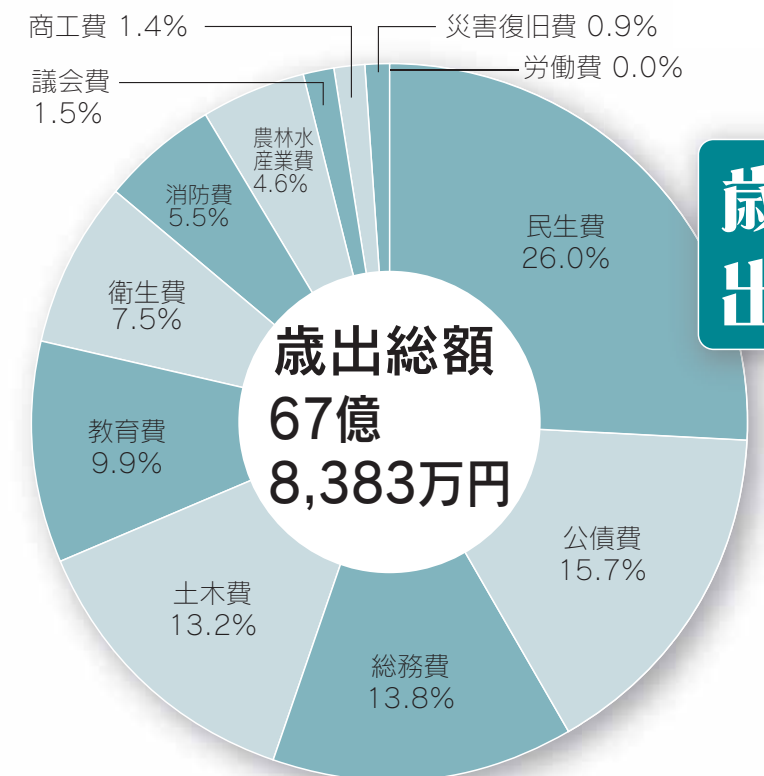
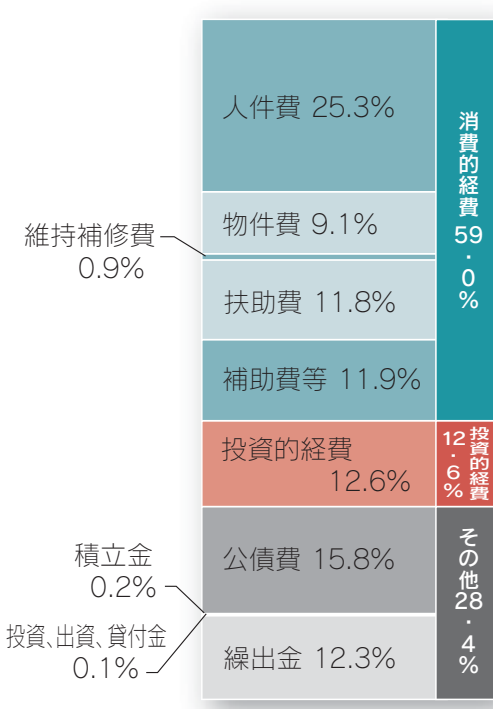


平成19年度町一般会計

決算

平成19年度の一般会計と特別会計決算が、9月22日から10月10日まで開催された第3回町議会定例会で認定されました。皆さんが納めた税金などがどのくらい入り、どのような事業に使われたのか見てみましょう。

図1 性質別支出の割合



歳入は前年比1.1%の減

平成19年度の一般会計の歳入総額は68億6654万円、前年度比1.09%の減でした。性質別にみると、町が独自に確保できる自主財源(町税・使用料・手数料など)は全体の26.7%となっています。一方、国や県から配分されるお金や町債(町が資金調達のため政府や銀行から借りたお金)などの依存財源の割合は73.3%。前年度と比べると総額で7543万円の減となっています。項目別では、国からの地方交付税が最も多く32億931万円で、歳入全体の46.7%を占めており、前年比マイナス1.6%と、3年ぶりに減少に転じました。

歳入は前年比1.1%の減

歳入の総額は67億8383万円で、前年度と比べ土木費がおよそ2億3000万円の減、公債費が6347万円の増となりましたが、全体としてはマイナス1.04%、総額7163万円の減となりました。

項目別に見ると最も多く支出されたのが民生費で17億6447万円。前年比2.9%の増となりました。主な使い道としては児童福祉費の6億9488万円、老人福祉費4億1373万円

歳出は土木費が2億円減

一般会計の歳出は67億8383万円で、前年度と比べ土木費がおよそ2億3000万円の減、公債費が6347万円の増となりましたが、全体としてはマイナス1.04%、総額7163万円の減となりました。

項目別に見ると最も多く支出されたのが民生費で17億6447万円。前年比2.9%の増となりました。主な使い道としては児童福祉費の6億9488万円、老人福祉費4億1373万円

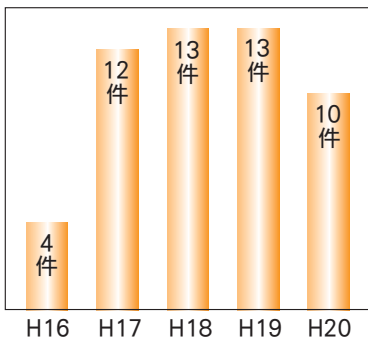
11月は児童虐待防止推進月間です

助けての
小さなサイン
受け止めて

社会全体で解決すべき問題に



◆本町の児童虐待相談件数



近年、幼い命が奪われる悲惨な事件が連日のように報道されるなど、児童虐待問題は社会全体で解決しなければならぬ重要な課題です。利用ください。

全国の児童相談所に寄せられる児童虐待の相談件数は年々増加の一途をたどり、昨年度は4万件を超えました。このことは本町においても例外ではなく、本年度は宮古児童相談所へ4月から9月までの半年ですでに10件の相談が寄せられており、昨年を上回ることが予想されます。児童虐待を防止するため、町では児童虐待に関する情報の提供をお願いしているほか、子育てに関する相談窓口を開設していますので、どうぞお気軽にご利用ください。

必要な課題となっています。皆さんもこの機会に児童虐待について考えてみてはいかがでしょうか。

子育て相談窓口

▽相談内容 18歳未満の子供に関する養育、障がい、非行などの問題全般

▽相談方法 電話または面接相談（匿名での相談もでき、内容の秘密は固く守られます）

▽受付時間 午前8時半～午後5時半（休祝日を除く）

◆相談先 役場保健福祉課児童福祉担当（直通82-3113）

情報をお寄せください

皆さんの近所で児童虐待を疑われるようなことがありましたら、至急情報をお寄せください。調査の結果虐待ではなかったとしても、情報を提供した方の責任は問われません。また、情報を提供した方の氏名などの秘密は固く守られます。

◆通告先 役場保健福祉課児童福祉担当（直通82-3113）

※緊急時には夜間・休日でも受け付けます。☎82-3111

へご連絡ください。

児童虐待防止に関する各種行事が行われます

—児童虐待防止に関する講演会—

- ▷日時 11月12日(水) 午後6時～7時半
- ▷場所 町中央公民館小ホール
- ▷演題 「虐待の現状を通して ～虐待の早期発見と予防支援について」
- ▷講師 田村幹雄さん(宮古児童相談所所長)
- ▷申込期限 10月31日
- ▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課児童福祉担当（直通82-3113）へどうぞ。

—「ストップ・子ども虐待」キャンペーン—

- ▷日時 11月15日(土) 午後1時半～3時半
- ▷場所 宮古市民文化会館
- ▷内容 児童虐待の現状と対応についての説明、地域活動実践報告、演劇「ストップ・子ども虐待」の上演
- ▷問い合わせ 宮古児童相談所(☎62-4059)へどうぞ。

松尾教育長が退任

10月29日の任期満了を迎えた松尾光信教育長が退任されました。平成12年から2期8年間にわたって町の教育行政に力を尽くされた松尾さんのご労苦に感謝を申し上げ、今後のご健勝を祈念いたします。



前山田町教育長
松尾光信

将来を担う青少年が心豊かに育ち、町政発展のために活躍することを願い、側面から応援していきたいと思っております。山田町のますますの発展と町民の皆さまのご多幸を祈念申し上げ、退任のあいさつと致します。

退任のあいさつ

10月29日の任期満了をもちまして、教育長の職を退任致しました。平成12年10月の就任以来、町民の皆さまには多くのご指導、ご支援をいただきました。おかげさまで職務を全うすることができましたことに対し、心からお礼申し上げます。今後は町民の一人として、

武藤さんに厚生労働大臣表彰



武藤清吉さん

北浜町の武藤清吉さん(72)が、国民健康保険関係係者功績者として厚生労働大臣から表彰されました。これは、国民健康保険事業で長年にわたる功績があつた人に贈られるものです。武藤さんは昭和56年2月から

本町の国民健康保険運営協議会の委員を務め、平成9年からは会長に就任。現在まで27年にわたって国保事業の円滑な運営に力を尽くされました。同協議会は、保険医や保険薬剤師、被保険者など12人で構成され、国民健康保険事業の予算や税率など重要な事項を審議する機関です。武藤さんは「このような賞をいただき、大変ありがたいことです。これからも国保の健全な運営に努めていきたい」と話していました。

食育標語コンクール入賞作決まる

10月3日、食育標語コンクールの表彰式が行われました。これは、食に関する意識や理解を深めてもらおうと山田町学

解を深めてもらおうと山田町学
校保健会(近藤勝雄会長)が主
催したもので、「お弁当」をテーマに
マに標語を募集。町内の小・中
学校、高校の児童生徒から校内
での1次審査を通過した110
点の力作が寄せられました。
ここでは、最優秀賞と優秀賞
を受賞した皆さんとその作品を
ご紹介します。

最優秀賞(2点)

すきなもの だんだんふえるよ べんとうで
大沢小学校2年 甲斐谷 航太



優秀賞(10点)

冷たいけれど 確かにそこに 手の温み
山田高校2年 伊藤 亜紀子



おべんとう みんなとたべるとおいしいな 大沢小学校1年 佐々木舞	ひとくちで 笑顔になれる お弁当 船越小学校6年 佐々木奏
ママの味 いつでもどこでも 力がてるよ 織笠小学校2年 佐々木七海	『いただきます』 みんなが笑顔になる時間 山田中学校1年 清水わか
何入つてつべえ 開けるしゅんかん 楽しむだ 大沢小学校3年 福士 悠太	母の背に むくもり感じる お弁当 山田中学校2年 坂本 万由子
おべんとう ぼくの力の みなもとさ 轟木小学校4年 藤澤 真治	味わおう 色どりよりも 親の愛 豊間根中学校3年 東大樹
弁当の 愛情パワーは 金メダル 山田南小学校5年 小野寺 大悟	手を合わせ 命に感謝 いただきます 山田高校1年 佐々木美紗子

県中学駅伝大会で山中女子優勝

大会新で初V飾る

10月10日に行われた県中学校駅伝大会で、山中女子が優勝しました。大会は花巻市で行われ、女子の部には41チームが出場。1区西館央恵さん（2年）が4



県中学校駅伝大会で優勝した山中女子の皆さん

位につけ、2区田畑有望さん（3年）、3区福館ひかるさん（同）が着実に順位を上げていくと、4区千代川るいさん（2年）が区間賞の走りでもトップに立ち、アンカー佐々木麗華さん（同）が首位をキープしてゴール。初優勝を大会新記録で飾り、12月21日に山口県山口市で開催される全国大会と11月2日に秋田県秋田市で開催される東北大会への切符を手に入れました。

主将の川村絵理さん（3年）は「昨年からは優勝を目指して練習してきたので、うれしさもありますが、ほっとした気持ちもあります。全国大会では20番台に入ることを目標にチーム全体のレベルアップを図りたい」と抱負を話してくれました。

全国障害者スポーツ大会

本町選手がメダル獲得

第8回全国障害者スポーツ大会で、本町の中村明徳さん（宮古養護学校3年）が写真左と佐藤弘二さん（同2年）が写真中央、吉田徹さん（同2年）が上位に入賞する活躍を見せました。大会は10月11日から13日まで大分県大分市などで開催され、佐藤さんがフライングディスクのディスクスタンスで金メダル、中村さんはディスクスタンスで銀メダル、アキユラシーで銅メダル、吉田さんは走り幅跳びと100メートルでそれぞれ銅メダルを獲得するなど、合計5つのメダルを獲得する優秀な成績を収めました。

佐藤さんは「自分の力を発揮してメダルを取ることができてよかった」、中村さんは「メダルを2つも取ることができうれしい気持ちでいっぱい」、吉田さんは「予想もしていなかったが、良い結果を出せてよかった」と入賞の喜びを話していました。



全国マレットゴルフ大会

豊間根の佐々木さんが優勝

厚生労働大臣杯第12回日本マレットゴルフ全国大会で、本町の佐々木富美子さん（豊間根・61）が優勝しました。

大会は10月4日と5日に田野畑村で開催され、佐々木さんが出場した女子の部には全国から102人が参加。2日間で72ホールを回り、佐々木さんはトータル249と2位に5打差をつけて見事優勝に輝きました。

マレットゴルフは、決められた地点からより少ない打数でホールを狙う、ゴルフに似た競技。子供からお年寄りまで手軽に楽しむことができることから、年々競技人口も増加しているニュースポーツです。

佐々木さんは「マレットゴルフを始めて6年になりますが、この大会で優勝するのが夢でした。今は念願がかなってとても幸せです」と喜びを話していました。

ハーモニー

このコーナーでは、町管理栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などを毎月ご紹介します。8回目はサケの風味を存分に生かした「秋鮭のキノコくずあんかけ」です。

作り方 (4人分)

【材料】

サケ(切り身)、干しシイタケ、マイタケ、シメジ、エノキダケ、だし汁(シイタケの戻し汁)、塩、酒、みりん、薄口しょうゆ、ショウガ、ミズナ

【作り方】

- ①水で戻した干しシイタケ(4枚)の石づきを取り、薄切りにする。マイタケ(50g)、シメジ(50g)、エノキダケ(1袋)をたっぷりの水で振り洗いし、石づきを取って小房に分ける。
- ②サケの切り身(4枚)に塩と酒を振って30分くらい置き、下味をつけたら汁気をペーパーで切る。
- ③フライパンで油を熱し(180℃くらい)、揚げ網に皮を上にしたサケを並べ、お玉で熱した油を色が変わる程度に表面だけ通す。
- ④③を鍋に入れ弱火で10分くらい蒸し煮にする。
- ⑤④と別の鍋にだし汁1 1/2カップを取り、調味して①のキノコを加えて煮る。その後水溶き片栗粉でとろみをつけて火からおろし、すりおろしたショウガを加えてひと混ぜする。
- ⑥器に④のサケを盛り、⑤のキノコくずあんをかけて刻んだミズナを彩りよく散らせば完成です。

秋鮭のキノコくずあんかけ



わたしたちが 作りました

写真左から山田町食生活改善推進員連絡協議会の上林喜栄子さん(北浜町・61)、湊友子さん(中央町・61)、東海林富美子さん(山田・61)

鈴木善十郎町議が逝去



故 鈴木善十郎さん

町議会議員の鈴木善十郎さん(北浜・46)が10月13日に逝去されました。

町議会は平成11年4月に町議会議員に初

者支援、防災対策など幅広い観点から町政の課題に積極的に取り組みられ、町民の福祉向上のため尽力されました。

ここに生前の功績をたたえ、ご冥福をお祈り致します。

当選。19年4月には2度目の当選を果たし、町議として2期目の活動を行われていました。

5年の議員生活ではありましたが、鈴木さんは教育問題や情報化推進、障がい



正六位旭日双光章が贈られた

故 豊間根 彪さん

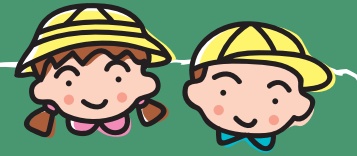
叙位叙勲 正六位旭日双光章

元町議会議員の故豊間根彪さん(豊間根・80)に、このほど叙位叙勲として、正六位旭日双光章が贈られました。豊間根

故豊間根彪さんに贈られる

さんは、昭和42年4月、町議会議員選挙で初当選。平成19年4月までの10期40年にわたり、地域住民の代表として力を尽くされました。この間、昭和46年5月には教育民生常任委員会委員長、平成3年には町議会議長を務めたほか、各常任委員会の委員を歴任し、町民の福祉向上に大きく貢献されました。

豊間根さんは7月27日に逝去されました。ここに生前の功績をたたえ、ご冥福をお祈り致します。



たばた ゆか ちゃん
(わかき保育園・5歳)

大きくなったらケーキ屋さんになって、モンブランのケーキをお父さんに食べさせてあげたい。

園児の運動会

懸念された超大型台風13号が船越保育園恒例の運動会を案じたかのように三陸沖東方へ迂回していった。9月21日催されたその日は、たまに暑からず寒からずの好天に恵まれ、先生方、保護者ともども胸をなで下ろしたに違いない。

かつて私も孫をこの保育園に送迎したころを振り返ると、いろんなイベントの都度、随分天候を気にしたものだ。その2人の孫もやっとな成長し、中学、高校生となり、時の流れの速さを実感している。最近孫がよく言ったりする。「俺たちはもう小学校も終えたい保育園には遠慮したら…」と。でもなぜかイベントがあると足が向く。振り返ると10数年もお世話になった船越保育園への未練が今も心のどこかに潜んでいるのかもしれない。

年とともに運動会の種目も趣向を凝らし、北京五輪にあやかってオリンピックをイメージした種目にとても好感が持てたし、たくましい園児のスポーツを目の当たりにし、足取りも軽く若返り気分が帰路に就いた。

齋藤忠雄 (船越・83歳)



狩元我生(7)



霧雨魔理沙☆(13)

鬼の目にも涙

10月16日午後6時、テレビのニュース番組で、大阪市のある保育園で、ある公共工事のための畑の立ち退きが強制執行という建前で無理やりに執行され、園の畑に園児たちが作付けし収穫を楽しみにしていたサツマイモなど収穫間近の作物を根こそぎ掘り返されるという報道を見て、腹立たしさを覚えました。

このような非情なことは山田町行政では行われぬことを信じておりますが、園長や保護者の、収穫を楽しみに園児たちが一生懸命丹精込めて育て、小さいうちから一生懸命物事に力を合わせ努力する根性と優しい心を育てることを踏みにじる行政の行為は許しがたいと感じた。

大阪の橋下知事は公共の利益が優先のようなコメントをしておったが、たとえ公共の利益とはいえ、たった2週間待ってくれと保護者たちが畑にはいつくばって必死に懇願しても聞く耳を持たず撤去作業が強行され、周囲で園児たちが泣きながら見守る姿は同情するものがあつた。

お上(行政)と泣く子には勝てないという昔からのことわざもあるが、鬼の目にも涙ということわざもある。強制執行はどちらでしょうか、情けは無いものかと思う。

西館 隆 (船越・?歳)



福士正子(6)



山崎竜輔(7)



フモフモ(7)



クレア(13)



スマイル君(7)



シヨキチ(7)



坂本陽和(12)



ニコちゃんII(11)



佐々木麗緒(9)



カボチャ野郎(11)



田畑葵唯(11)



エンジェルブルー(11)



うみ(?)



神楽姫(13)

山田よいとこ好きな町 (18)

ご存じの方も多いのですが、関谷集落に「杉の下」といわれ、山田で神官さんをなさっている佐藤家がある。聞くところによれば、昔とてつもない杉の大木があったことからその近くのお家を「杉の下」といわれるようになったとか。しかしいつの年にか、その大杉は落雷によって失われたそうです。

こちらの裏山で「深山」といわれる山に、「深法山大観世音」と「深山大権現」が祭られている。「権現」とは読んで字のごとく「神が現れる」ということだと、この家のご主人から教わった。お祭りの時によく踊る獅子舞の頭も権現さまであると、大人たちが言っていた事が子供心に刻まれています。この山の祭日は、田の浜の荒神社と同じく6月15日です。わたしも毎年参拝に参りますが、初めての年には近くの先輩に案内していただいたの初詣でした。坂道の参道をゆっくり登っていったら、途中の道端に「オランダ船」山田湾入津の事が書き刻まれた石碑がありました。今、山田湾内の大島を「オランダ島」と呼ぶようになったいわれのもとでしょう。この山「深山」といわれるだけあって、深遠とした物音少ない坂の参道をトボトボ登り行くと、静けさの中に神々しさが漂い「何様のおわしますかは知らねども、ただありがたさに頭したたる」思いがいたしました。やがて、やっと山頂の開けた場所にたどり着いたら、立派なお宮がありました。一息入れて、連れの友人と一緒に深々と首を垂れて礼拝いたしました。しかし、年老いた今は坂道は無理なので、ふもとの遥拝所でご主人にお世話をいただき参拝して、お話など伺っています。

「深法山大観世音」様は小さなお宮に納められて神社の一隅に祭られていますが、今年は800年祭でした。いただいたお守り札を見たら、平安時代の平城、嵯峨天皇朝の806年5月18日に関谷の山に祭られている。今年2008年だから1,242年も前のことになる。祭りが同じ6月15日である荒神社は、リクコタンというアイヌの神、綿津見神だからもっと古いのだらうけれど、それにしても古い観音様である。なんととも気の遠くなるようなことではある。しかし、それゆえに興味もまた津々で、ロマンスの深まりを夢見る思いがするではないか。さらに驚くことがある。この家の言い伝えて「この観音堂は決して開けてはならぬ」ということになっているそうだ。祭ってから1,200年以上も過ぎた今もどんな観音様か誰も拝観していないということに、驚きの余り、ただ啞然としてしまい言葉もない。なんととも神秘的な事があるものですね。一方の「深山大権現」様は、鎌倉時代、1185年以後に羽黒山から招聘したとあるから、観音様より400年後になる。参考までに、関口の「長次郎屋」佐藤家は、前に書いたように、山田に来られたのは文治元年(1185年)とされている

ペンネーム・山田北州 (山田・87歳)

うれしく思う中村さんの活躍

大分県で開催された全国障害者スポーツ大会に出場した中村明穂さんの活躍を心よりうれしく思います。入学間もない明穂ちゃんと朝の通学列車で一緒になり、同じ地域に住んでいることを知りました。緊張と不安げな明穂ちゃんに「大丈夫よ。友だちいっぱいあって楽しい生活を送ってね」と話しながら、宮古駅に着いた日のことが思い出されます。大会で競技している姿と銀、銅メダル獲得を知り、思わず歓声を上げました。

明穂ちゃん、本当におめでとうございます。
中垣のり子 (船越・60歳)

やまだ文芸広場

- ひと声も出さずにもずが荒地飛ぶエサを探して降りてはあがる 菊地孝進 (船越・86)
- 孫たちのはしやまわるは秋彼岸しぐさかわいいや合わせるその手 堀合秀子 (長崎・?)
- 富士の見え海も見えけり旅あれば夫婦楽しく健康感謝 大川ヒメ子 (大沢・64)
- 満月を美しく見る中秋の遠く離れた孫の声聞く 大町テイチ (大沢・?)
- 役所から届くあて名は様つきで時の流れに殿は消えゆく 菊地サカエ (織笠・73)
- 総選挙あるのかないのかピラ豊富 佐藤兼男 (荒川・82)
- 「お魚のマス」 ①朝のあいさつ 「おはようございます」 ②ご飯を食べるあいさつ 「いただきます」 ③仕事に、作業に 「よろしく願います」 ④マスマス進む温暖化。 ⑤自分の命に、生きて ⑥なかなか言えない 言葉でございます。 佐藤啓子 (船越・30)
- 折にふれ語り継ぎゆくあのいくさペンネーム・菊地閑悟 (山田・87)

◆投稿規定 ▷住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▷住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▷営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▷投書を添削することがあります。 ◆あて先 〒028-1392 (住所不要) 山田町役場総務課情報管理担当へ。

【お詫びと訂正】前号の菊地サカエさんからの投書「自衛隊基地見学会に参加して」の中で「深緑に包まれた…」と表記されていたものを、誤って「新緑」と掲載しました。深くお詫びし、訂正いたします。



今月の題字
ひょうが
佐々木 彪 河 君
(豊間根小4年)

町のあたい

健やかな成長を祈って 華やかな衣装で七五三参り

10月19日、山田八幡宮では子供たちの健やかな成長を願い七五三のお参りに訪れる親子の姿が見られました。この日訪れたのは野崎勇輝君(山田北小2年)とみずきちゃん(5歳)の兄弟。華やかな衣装に身を包んだ2人は慣れない厳かな雰囲気の中、緊張した面持ちでおはらいを受けていました。式終了後には、宮司から「しっかりとお参りが出来たご褒美です」と千歳あめやお守りなどが入った袋が一人一人に手渡されました。



町民体育祭に1200人 豊間根地区が4年連続優勝

10月5日、町民体育祭が町民グラウンドを会場に開かれました。37回目となる今年は11地区1,200人が来場。すがすがしい秋晴れの空の下、参加者は優勝目指して各種競技や応援に熱戦を繰り広げました。結果、各競技で上位につけ、着実に得点を重ねた豊間根地区が4年連続での優勝を飾りました。準優勝は船越地区、3位は轟木地区でした。また、地区対抗の応援合戦では、見事な踊りを披露した山田中地区が応援賞を受賞しました。

佐々木祥大君が町に寄付 困っている人に役立てて

山田南小4年の佐々木祥大君が町に寄付金を贈りました。これは、9月28日に陸中海岸青少年の家で行われたフリーマーケットに佐々木君が参加し、その売上金1,890円を町に贈ることにしたものです。佐々木君は10月1日に役場を訪れ、沼崎喜一町長に「病気の人や困っている人のために役立ててください」と寄付金を手渡しました。これに対し沼崎町長は「町の福祉のため、大切にに使わせていただきます」とお礼の言葉を述べました。



町民駅伝大会に506人 力走する選手らに熱い声援

10月12日、町民駅伝大会が船越公園南側駐車場をスタート・ゴールとし、町道海蔵寺線を折り返す2.1kmのコースで行われました。参加した94チーム506人の選手は、秋晴れの空の下、沿道に詰め掛けた父母らの声援を受けながら自慢の健脚を競い合いました。各部門の優勝者は次のとおりです。なお、小学生の部で優勝したチームは、11月2日に奥州市で開かれる「スポニチ奥州前沢マラソン」に派遣されます(男子は上位入賞チームの都合により、第3位の荒川ジュニア5上寺が出場します)。
▷高校生以上一般男子の部…空白山田A 中学生男子の部…山田中陸上部A 同女子…山田中陸上部B 小学生男子の部…大沢パワフルズ 同女子…豊小D



ニホンミツバチ同好会で採蜜作業 琥珀色に輝くハチの巣を収穫

10月20日、山田町ニホンミツバチ同好会(沼崎政光会長・会員15人)による採蜜作業が公開されました。同会は野生のニホンミツバチの保護や育成、はちみつのになる樹木の植林活動を行っている団体で、発足して2年目を迎えます。作業は会員の佐々木源衛さん(中央町・81)所有の倉庫で行われ、平塚六郎さん(大沢・69)がはちみつで琥珀色に輝くハチの巣8枚を巣箱の中から取り出していました。同会によると、このミツバチは慣れれば素手で扱えるほどおとなしい性格で、これまで群れを19群捕獲し育成にあたりましたが、スズメバチの襲撃などにより収穫に至ったのは全体の1割程度。来年はさらに収穫量を増やしていきたいと話していました。

中高連携推進事業シンポジウム 生徒らが職業観を語り合う

9月25日、山田町中高連携教育推進事業として講演会とシンポジウムが開かれました。会場となった山田高校には、同高生徒や山田中3年生、豊間根中2年生と3年生、保護者など450人が参加。岩手県立大の相澤徹理事長の基調講演に続き、本町出身の大学生岩間健太さん(岩手県立大2年)、山崎立子さん(岩手大2年)、箱石大輔さん(釧路公立大2年)と生徒代表として佐々木勇太君、金澤あすかさん(ともに山田高3年)、佐々木ひとみさん(山田中3年)、勝山和弥君(豊間根中3年)が壇上に上がり、「職業観と地域社会を考える」をテーマに意見を述べ合いました。このうち岩間健太さんは「いろんなことに挑戦して本当にやりたいことを見つけてほしい」と呼び掛け、佐々木ひとみさんは「目的に向かって一生懸命挑戦していきたい」と感想を述べていました。



パネルディスカッションの様子(上写真) / 岩手県立大の相澤徹理事長による講演が行われました



このコーナーでは、町にゆかりのある歴史人物とその結び付きなどをシリーズで紹介しています。執筆者は山田史談会長の佐藤仁志さん（豊間根・73）です。

下山清は、明治35（1902）年11月北海道北見国枝幸郡枝幸港で生まれた。生後3日で産婆の過失により失明するが、その後視力はやや回復した。同41年母ミエに連れられて郷里沼宮内に帰り、沼宮内小学校に入学。大正2（1913）年尋常科4年の時脳膜炎を病み、聴力と片

放浪の歌人

下山清と白土キク

方の視力を完全に失い退学した。追い打ちを掛けるように母ミエ

来て白土キクさんの世話になることになった。キクは明治23

の他界にあうという、不幸な少年期を過ごした。清は短歌を好みグループを結成し歌誌を発行、盛岡の歌人たちと交流を深めた。23歳のころ友人を看病して肺結核に感染した。家族（継母）と疎遠になり、沼宮内の家を出て盛岡、花巻、和賀、遠野と放浪の旅に出、友人知人の世話を受けた。

昭和2年の春、山田町に

昭和5年6月、キクは盛岡に移り清の看護に努めたが、翌6年12月、清はキクに見守られながら29歳の短い生涯を終えた。

清は独学で短歌と社会主義を学び小原節三（アララギ派歌人）と論戦。このときの論文は、社会主義的文学論として、本県で初めてのものであるといわれる。

昭和4年3月、岩手日報学芸欄に連載された「幸福な病者」の中で、清は「家財のすべてを失い、世人の誤解や嘲笑をともに浴びながらも、わたし

のために尽くしてくれた白土キクさんこそ、わたしにとって慈母観音の化身でなくてなんだろうか」と述べている。

清の短歌276首が有志により昭和6年8月歌集「わくら葉」として出版された。奥付には「定価35銭発行者白土喜久子」と記されている。

町中央公民館脇の公園広場には「雪玉をつくる幼子 つけりやめて かちかむ指を 口に入れけり」と刻んだ歌碑がある。

（1890）年北海道旭川に生まれた。父鉄之助は高村光雲の弟子で彫刻家。東京私立三輪田女学校卒業、東京私立哲学館大学師範科を卒業し、同38年旭川町役場勤務、大正4年旭川区役所勤務などを経て、同10年に両親の出身地山田町に移り住んだ。

キクは、内職をしながら恵まれない人のために活動していた。彼女はどのゆか

中央公民館脇にある清の歌碑



町長室から

スポーツの秋到来。10月5日開催の町民体育祭は近年にない多くの参加者でにぎわい、熱戦を繰り広げました。結果は、豊間根チームが圧倒的な強さをみせて4年連続で優勝しました。今年もNHKの取材もあり、地区ごとの団結を競う伝統の大会が県下に報道されました。▼10日には「県中学校駅伝大会」で山田中学校女子チームが、春の「盛岡市内一周継走」に続き連勝し、昨年優勝した男子チームも11位と健闘して今や駅伝の実力校として定着しています。また、全国障害者スポーツ大会に県代表として出場した佐藤弘二君、中村明穂さん、吉田徹君が金、銀、銅獲得の大健闘。厚生労働大臣杯マレットゴルフ全国大会では、豊間根の佐々木富美子さんが優勝と、うれしい報告が続きました。▼以上、世界同時株安、金融危機など景気の動向に暗い影をさす報道が多い昨今、明るい話題を提供しました。

山田町長 沼崎 喜一



湯澤 雅隆さん
(大沢・21歳)

美容師目指し修行の毎日です

★どんな仕事をしていきますか
中央町のヘアースタジオに勤めて3年目になります。顔そりやシャンプーなどを担当していますが、お客さまにリラックスしてもらえよう心掛けています。

★趣味は何ですか
どちらかといえばイ

★理想の女性像は
春のワルツのウニョンさんみたいな、よく気が利く明るい人。

★自分の性格は
優柔不断かな。でも仕事に対しては一直線です。

★今後の目標は
来年国家試験があるので、先輩のご指導の下修行と勉強の毎日です。合格したら、お客さまに喜んでいただける一流の美容師目指して頑張りたいです。

織笠川

鮭祭り

三陸
やまだ



第1回

11月30日(日)

第2回

12月7日(日)

【時間】 午前9時半～午後2時
(受け付けは午前9時～)
【場所】 織笠川特設会場

- ◆内容 ▶サケのつかみ捕り(1日4回実施。4回目は午後0時半～)▶サクラマスフィッシング▶水産物直売(生サケ、新巻鮭、イクラ、殻付きカキなど)▶食堂(鮭汁、ハラッコ丼、ハラッコうどんほか)
- ◆参加料 ▶サケのつかみ捕り…中学生以上1,200円、小学生1,000円(いずれも1人1匹)▶サクラマスフィッシング…500円(時間制限なしで1人5匹まで。超過分は1匹につき100円追加。釣りざおの持ちこみは自由です。ただし、ガラ掛け釣りは禁止します)
- ◆問い合わせ 役場産業振興課商工観光担当(☎82-3111内線233) へどうぞ。

県民・能率手帳を販売 お手元に便利な一冊を



2009年版の県民手帳と能率手帳を販売します。ご希望の方は、役場総務課または役場各支所でお求め下さい。両手帳には、岩手県の概要や東京都内の地下鉄路線図、郵便料金表などが掲載されているほか、別冊アドレス帳も付いています。仕事に生活に役立つ一冊をお手元にいかがですか。

▽定価

・県民手帳(色:アップルグリーン 14・0センチ×8・5センチ): 600円

・能率手帳(黒色14・4センチ×9・5センチ): 700円

※定価は消費税込みです。

▽問い合わせ 役場総務課情報管理担当(☎82-3111内線416) へどうぞ。



まちで出会ったかわいい笑顔

おしらせ

広報クイズ

257

三つの中から正しいものを
選んで応募してね。

- ① 8月「わたしのゆめ」に登場した、たばたゆかちゃんの将来の夢は？
A お花屋さん B ケーキ屋さん C おもちゃ屋さん
- ② 今年の町民駅伝大会に出場した選手の人数は？
A 56人 B 65人 C 506人
- ③ 11月30日と12月7日に開催されるのは織笠川〇まつり？
A 鮭 B 鯨 C 蛙
- ④ 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん9人のうち、女の子は何人？
A 4人 B 5人 C 6人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392 (住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係

【締め切り】 11月18日 (当日消印有効)

☆前回の正解は①-A、②-B、③-C、④-Bでした。応募者数は38人で37人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。山田=佐々木耀(13)、熊谷崇臣(13) 飯岡=佐々木麗緒(9) 船越=坂本陽和(12) 田の浜=山本京子(63) 織笠=小林江理子(?) 大沢=前山悠樹(11) 豊間根=福士剛喜(?), 清川恵子(60)、芳賀富子(29) <敬称略>

町で臨時職員を一般公募します

町では、臨時職員を募集します。選考方法は書類審査(履歴書)と面接です。
▷職種 一般事務補助
▷募集人数 2人
▷勤務場所 住民生活課、税務会計課
▷応募資格 町内に住所があり、パソコンの操作ができる人
▷賃金 月額5,400円
▷任用期間 12月1日～来年3月31日
▷申込方法 役場住民生活課または役場支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、役場総務課に提出してください。
▷申込期限 11月13日
▷問い合わせ 役場住民生活課 住民記録担当(内線123)、税務会計課 町民税担当(内線111) へどうぞ。

差し押さえ動産の公売を実施します

宮古地方振興局では、差し押さえ動産の公売を行います。
▷期日 11月7日(金)
▷集合時間 午前10時50分
▷場所 宮古地区合同庁舎1階第2会議室(宮古市五月町)
▷公売物件 スクーター、自転車、バイク用品など49点
▷代金納付方法 当日現金支払
——公売物件の下見会——
下見会に参加を希望する方は事前にお申し込みください。
▷日時 11月6日(木) 午後1時～5時

◆申込先・問い合わせ 宮古地方振興局税務部(☎64-2212) へどうぞ。

11月の町長面談日

▷日時 11月17日(月) 午前10時～正午
▷場所 役場4階特別応接室
※面談希望の方は役場総務課内線413へご連絡ください。

乳児と保護者対象 離乳食教室を開催

町では、離乳食教室「もぐもぐコアラ教室」を開催します。
▷日時 11月21日(金) 午前9時半～正午
▷場所 町中央コミュニティセンター
▷対象 生後4カ月～11カ月のお子さんがいる保護者の方
▷内容 離乳食についての講話、試食、個別相談など
▷持参する物 筆記用具、おんぶひも、エプロン、お子さんが普段使っているスプーン
▷申込先・問い合わせ 11月19日までに役場保健福祉課健康づくり担当(内線161) へ。

そば打ち体験に挑戦しませんか

白石中山間地域等直接支払協定組合(越田正一郎組合長)では、そば打ち体験を行います。
▷日時 11月22日(土) 午前9時～
▷場所 田子の木生活改善センター
▷参加料 300円
▷申込期限 11月19日
▷申込先・問い合わせ 白石中山間地域等直接支払協定組合(越田☎82-9297) へどうぞ。

「119番通報」は落ち着いて正確に

11月9日は「119の日」です。119番通報をするときは、次の5つのポイントを踏まえ、落ち着いて正確に伝えましょう。
①火災・救急などの種別②発生場所の住所や目標物③火災・事故などの状況、けが人や患者の状態など④けが人・通報者の氏名・電話番号⑤携帯電話から通報した場合は消防署から照会することもあるため、電源を切らずその場から離れないでください。
▷問い合わせ 山田消防署(☎82-3139) へどうぞ。

各種相談行います お気軽にご利用を

◎イイ歯デーテレホン相談
岩手県保険医協会では、歯や口の中の健康に関する無料電話相談「イイ歯デーテレホン相談」を開設します。
▷電話番号 019-651-7341
▷日時 11月8日(土) 午前10時～午後8時
※相談に対する回答は午後7時以降に協会歯科医師から相談者に電話します。
▷問い合わせ 岩手県保険医協会歯科部会(☎019-651-7341) へどうぞ。

◎ひきこもり専門相談
▷外出することが少ない▷社会参加活動がない▷自宅にこもりがちな生活を送っている—人やそのご家族を対象とした専門相談が行われます。
▷日時 11月17日(月) 午後1時半～3時半
▷場所 宮古地区合同庁舎(宮古市五月町)
▷申込先・問い合わせ 11月12日までに宮古保健所保健衛生課(☎64-2218) へどうぞ。

◎高齢者・障がい者なんでも110番
高齢者や障がいがある方、そのご家族を対象に無料相談が行われます。相談は電話または面接で、秘密は固く守られます。
▷日時 11月19日(水) 午後1時～5時
▷面接場所 岩手県福祉総合相談センター(盛岡市本町通)
▷電話番号 019-625-0110
▷問い合わせ (財)岩手県長寿社会振興財団(☎019-626-0196) へどうぞ。

◎労働時間相談ダイヤル
岩手労働局では、長時間労働やサービス残業でお困りの方やそのご家族を対象とした無料相談ダイヤルを開設します。
▷電話番号 0120-897-713
▷日時 11月22日(土) 午前9時～午後5時
▷問い合わせ 岩手労働局(☎019-604-3006) へどうぞ。

お子さんの発達相談を受け付け

療育巡回相談が行われます。県療育センター職員や宮古児童相談所職員がお子さんの言葉や心身の発達に関する相談、発達検査などの相談に応じます。
▷日時 12月2日(火) 午前10時～午後3時
▷場所 保健センター
▷申込期限 11月18日
▷問い合わせ 役場保健福祉課健康づくり担当(内線166) へ。

糖尿病の講演会 参加しませんか

町では糖尿病についての講演会を開催します。参加を希望する方はお申し込みください。
▷日時 11月27日(木) 午後1時半～3時半
▷場所 保健センター
▷講師 箱石恵子さん(日本糖尿病療養指導士)
▷申込期限 11月21日
▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課健康づくり担当(内線161) へどうぞ。

宮古税務署からのご案内

◆問い合わせ 宮古税務署(☎62-1921) へ。

11月11日～17日 税を考える週間

11月11日から17日までは、「税を考える週間」です。この機会に税の仕組みや使い道について考えてみませんか。宮古税務署では、この週間にちなみ税理士による無料相談を開催します。どうぞお気軽にご利用ください。

▷期日 11月12日(水)
▷場所 各税理士事務所

年末調整説明会を開催

宮古税務署では、年末調整説明会を開催します。平成20年分の年末調整の仕方や法定調書・給与支払報告書の提出方法などについて説明しますので、税務署から送付された年末調整関係書類をご持参の上お越しください。
▷日時 11月20日(木) 午後2時～4時
▷場所 宮古市民文化会館大ホール

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス

<http://www.town.yamada.iwate.jp/>

下水道工事に伴う調査業務にご協力ください

山田地区の下水管設計に伴う測量調査を下図の地域で行います。町から委託を受けた業者が皆さんのお宅の敷地内で排水などの調査を行いますので、ご協力をお願いいたします。

▷期間 11月上旬～来年3月下旬
▷問い合わせ 役場地域整備課下水道整備担当(☎82-3111内線212) へどうぞ。

◆調査区域



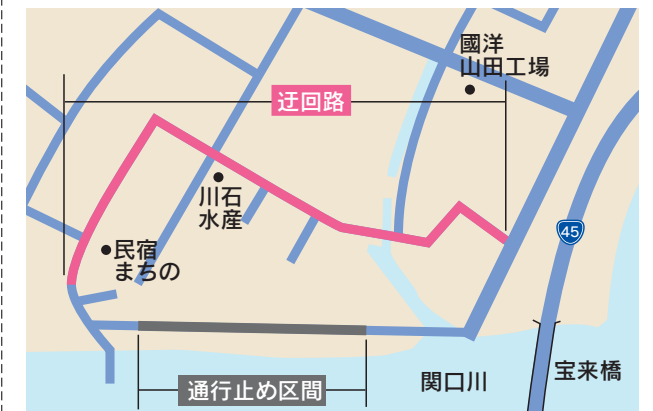
柳沢地区で工事に伴う交通規制が行われます

柳沢北浜地区土地区画整理事業の工事のため、下記の区間で交通規制が行われます。

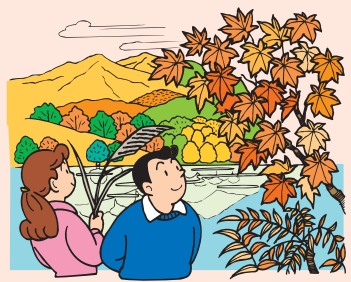
住民の皆さまにはご不便をお掛けしますが、迂回路をご利用くださいますようお願いいたします。

▷期間 11月5日～来年3月下旬
▷規制内容 終日全面通行止め
▷問い合わせ 役場地域整備課区画整理担当(☎82-3111内線253) へどうぞ。

◆交通規制の場所



おめでた・おくやみ



9月届け出分（敬称略）
 [出生]（ ）は保護者名と性別
 ▷山田 中村心咲（尚司・女）
 ▷田の浜 山崎梨緒奈（英紀・女）
 ▷大沢 千葉菜琳（新・女）
 ▷豊間根 佐々木海（勝彦・女）、巖岩凛心（則夫・女）、尾形蘭（悟・女）、芳賀陸斗（琢真・男）

[結婚した二人]（ ）は住所
 佐々木勝一（豊間根）・上遠野愛美（豊間根）
 加藤譲（船越）・藤原美和子（船越）

[死亡]（ ）は年齢
 ▷山田 佐々木キノ（92）、白土榮亮（78）、小成幸子（76）、佐々木てつる（87）、織笠信一（92）、沼崎力（49）、沼崎キミ（82）、関アツ子（83）
 ▷船越 佐藤マツ（84）、佐々木ナヨ（89）
 ▷田の浜 阿部アサ（81）
 ▷織笠 湊俊作（81）
 ▷大沢 阿部勝美（84）
 ▷豊間根 高野恒雄（79）

町民のうごき

（9月1日～30日）

▷出生……7人 ▷転入……35人
 ▷死亡……16人 ▷転出……35人

▷人口…19,848人（今月減9人）
 男…9,521人 女…10,327人
 ▷世帯数……7,214世帯

◆10月にふるさとCM大賞の作品を製作しました。初めての経験でハプニングの連続でしたが何とか完成しました。撮影にご協力いただいた皆さんに、心から感謝申し上げます。

◆たるんだお腹を見かねて5月ころからダイエットに取り組み、8キロほど減量しました。しかし、食欲の秋という大敵によりすでに2キロバウンド。敵はかなり手ごわいです。サンマとか。

和



佐藤 侑亮
（八幡町・智典・男）



昆 穂乃花
（織笠・尚人・女）



小林 然
（大浦・妹子・男）



内 舘 美莉亜
（山田・徹・女）



中 村 夕 凧
（長崎・和重・女）

11月 生まれ

1歳になりました

※敬称略、（ ）内は地区名・保護者・性別です。



小 野 茅 咲
（飯岡・浩人・女）



堀 合 柁 摩
（飯岡・昌弘・男）



井ノ山 凧
（大沢・行・女）



中 村 夕 凧
（長崎・和重・女）



佐 藤 崇 斗
（飯岡・康宏・男）

11月9日～15日 秋季全国火災予防運動を展開

「火のしまつ 君がしなくて 誰がする」を統一標語に、11月9日から15日まで秋季全国火災予防運動が展開されます。

◎火災予防パレードを開催

▷期日 11月9日(日)

▷内容と時間 消防車両パレード(町内全域)…午前8時50分 町消防団や幼年消防クラブ、婦人防火クラブ連合会などによるパレード(国道45号役場前交差点から駅前交差点まで)…午前10時45分